

環境レポート2020

田村技研工業株式会社

活動期間：2020年4月～2021年3月

認証登録番号：0001342

認証登録範囲：精密部品加工・組立

<http://www.t-giken.jp>

発行日：2021年6月14日



目次

- 1.組織の概要・・・・・・・・・・3～4
- 2.環境経営方針・・・・・・・・・・5
- 3.環境組織図・・・・・・・・・・6
- 4.取組内容と環境目標・・・・・・・・7～8
- 5.実績と評価・・・・・・・・・・9～10
- 6.評価と次年度の計画・・・・・・・・11～12
- 7.環境活動報告・・・・・・・・・・13～14
- 8.環境関連法規、遵守状況・・・・・・・・15
- 9.代表者による全体の見直し及び記録・・15

組織の概要①

【会社の概要】

事業所名: 田村技研工業株式会社
代表取締役社長 田村一弘

所在地: 〒997-1122
山形県鶴岡市友江字川向20-8
TEL: 0235-33-0063
FAX: 0235-33-0835
e-mail: info@t-giken.jp
URL : <http://www.t-giken.jp>

設立 : 1989年4月

環境管理責任者 : 田村 晴佳

事業内容 : 精密部品加工及び組立

(精密部品加工)

真空機器製造装置部品
半導体製造装置部品
自動車関連製造設備部品
電子・電機産業装置部品
一般省力機器装置部品



「環境経営方針」

I.環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環境保護に貢献する企業活動を推進していきます。

II.基本方針：当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。

- 1.企業活動において環境影響を調査、評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- 2.企業活動に関わる全ての資源、エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
- 3.化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
- 4.環境保全及び社会貢献活動に取り組むと共に、全従業員の環境教育に取り組み、環境に対する意識の向上を図ります。
- 5.地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミュニケーションを実践します。

2015年10月01日制定

2020年4月1日改定

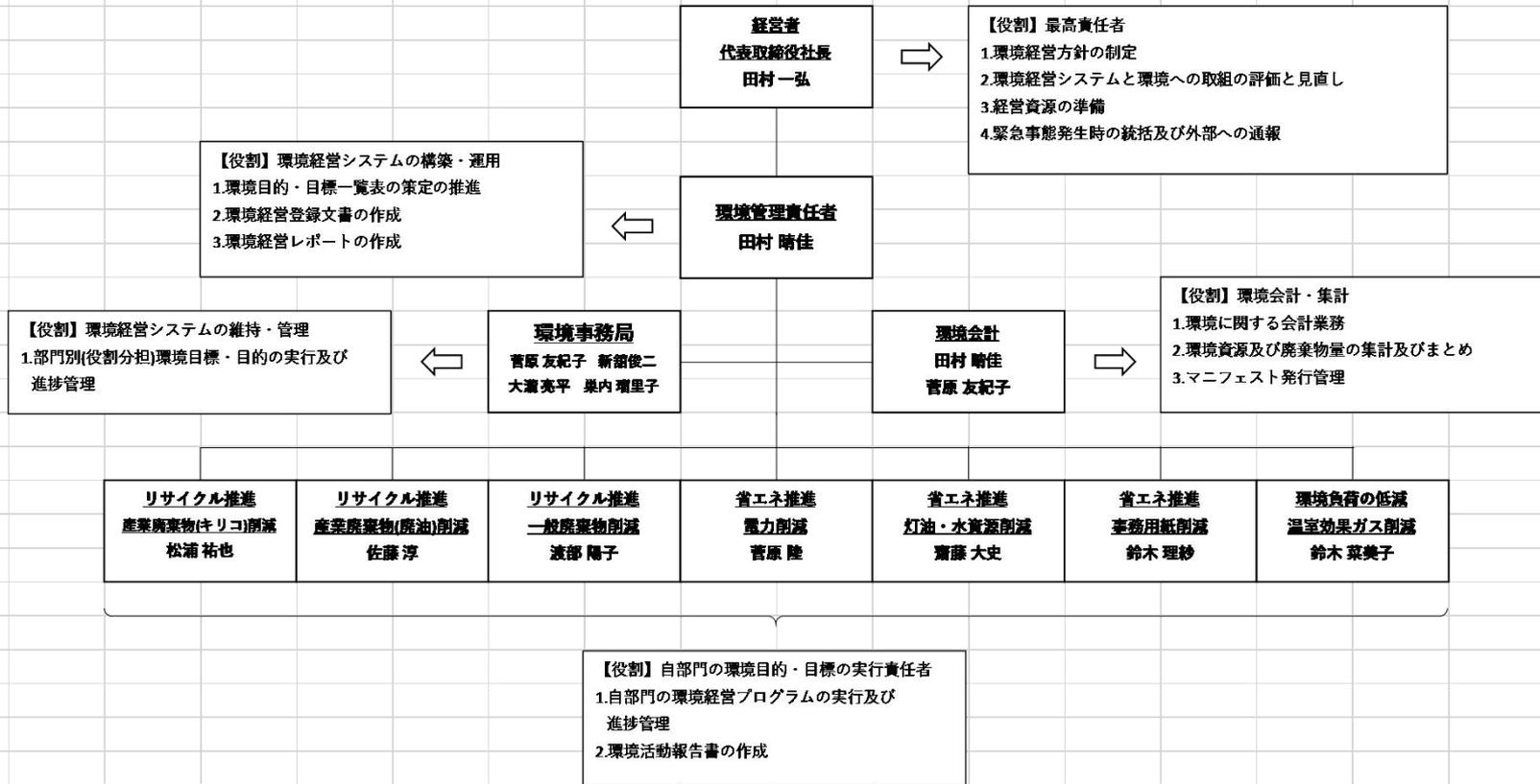
田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村 一弘

環境組織図

NO.TG_EA05

田村技研工業株式会社 エコアクション21 取組 組織体制図 2020年4月～



取組内容と環境目標①

項目	取組内容	2020年度目標	中長期目標
一般廃棄物 リサイクル推進	<ul style="list-style-type: none"> ・分別の徹底 ・再利用化の推進 ・ゴミ置き場の見直し・清掃 	リサイクル率 82%	2023年までに年平均リサイクル率 90%達成 (2023年までには毎年2%ずつアップ)
産業廃棄物 リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物置き場の改善と清掃 ・分別の徹底、混ざり防止 ・現状の問題点の改善 	キリコ(混ざり物) 年10,000kg以下 リサイクル率 85% (金属) ※2020年度見直し (5年連続不達成のため)	2020年度～2022年度まで リサイクル率85% キリコ(混ざり物)年10,000kg以下 3年連続達成
産業廃棄物 リサイクル推進 (廃油)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油廃棄時のルール見直し ・油流出防止の徹底 ・啓蒙活動 	リサイクル率 55% ※2020年度見直し (機械2台増設による調整のため)	2023年までに年平均リサイクル率 60%達成
電力使用量の 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・使用管理の徹底 ・クールビズ推進 ・エアー漏れ確認 ・コンプレッサー使用改善 	前年度比 1%削減 2020年度見直し (設備・建物増設による調整のため)	2023年までに前年度比2%削減 達成
灯油使用量の 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・使用管理の徹底 ・ウォームビズ推進 ・啓蒙活動 	前年度比 2%削減	2023年までに前年度比3%削減 達成

取組内容と環境目標②

項目	取組内容	2019年度目標	中長期目標
水資源使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・節水の呼びかけ ・水漏れ点検 	前年度比 2%削減	2023年までに前年度比 3%削減達成
事務用紙の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用の推進 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスコピー、ミスプリント防止の呼びかけ 	前年度比 1%削減	2023年までに前年度比 2%削減達成
温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造不良削減活動 ・講習会の実施 ・啓蒙活動 	前年度比 5%削減	2023年までに前年度比 2%削減達成
地域環境活動への参加及び環境保全活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の環境保全 ・環境保全活動参加と従業員教育実施 	年2回の実施	

実績と評価-①～実績一覧表～

重点目標（重点項目）		2020年度実績 (4月～2021/3月)	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量 (4月～2021/3月)
リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:1,666kg	-	-
	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油)	総廃棄量:32,428kg	-	-
省エネルギーの 推進	電力使用量の削減	電力使用量: 469,648Kwh	0.556(kg-CO ₂ /kwh) (伊藤忠エネクスH29実績) 0.523(kg-CO ₂ /kwh) (東北電力H30実績)	255,327kg-CO ₂
	灯油の管理	17,254L	0.0679	42,638kg-CO ₂
	ガソリンの管理	3,333L	0.0671	7,732kg-CO ₂
	水資源の管理	299m ³	-	-
	事務用紙の削減活動	111,176枚	-	-
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	16,509Kg-CO ₂	-	16,509Kg-CO ₂
地域社会への 貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保 全活動団体への参加	年2回ゴミ拾い実施	-	-

実績と評価-②～評価一覧表～

項目	2020年度目標	2020年度結果	評価
一般廃棄物リサイクル推進	リサイクル率82%	リサイクル率74.3%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	リサイクル率85%	リサイクル率70.5%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (廃油)	リサイクル率55%	リサイクル率51.8%	×
電力使用量の削減	前年度比1%削減	削減率-5.7%	×
灯油使用量の削減	前年度比2%削減	削減率-12.4%	×
水資源使用量の削減	前年度比2%削減	削減率9.1%	○
事務用紙の削減	前年度比1%削減	削減率-13.5%	×
温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	前年度比5%削減	削減率-27.3%	×
地域環境活動への参加及び 環境保全活動への参加	年2回の実施	年1回の実施	×

評価と次年度の計画-①

一般廃棄物

目標：リサイクル率82%
結果：リサイクル率**74.3%**

評価

目標不達成となりました。
しかし、啓蒙活動や見回り活動を行っているのが分かり、それに社員がこたえている様子も見受けられます。引き続き目を光らせていってほしいと思います。

次年度の計画

基本的に現在の活動を継続し、啓蒙活動等も積極的に行いつつ、社員の分別意識を高めていきます。しかし、リサイクル値に限界を迎えつつあるので、次年度は目標値を設定しなおします。

産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標：リサイクル率85%
結果：リサイクル率**70.5%**

評価

目標クリアとなりませんでした。
日々の業務に追われ、材質違いの製品の切り替え時の清掃がおろそかになってしまっているのではないのでしょうか。忙しい中かとは思いますが、少しの注意、気遣いで変わってくると思います。日頃の啓蒙活動をよろしくお願いします。

次年度の計画

今年度目標値を設定しなおしましたので、次年度も同じ目標にて活動します。

産業廃棄物(廃油)

目標：リサイクル率55%
結果：リサイクル率**51.8%**

評価

目標クリアとなりませんでした。廃油に関しては、どんな製品を加工するのかわかることによって、切削油の性質が変わるため、受注内容によって数値が変動しがちではありますが、それでも混ざり防止の呼びかけなど、できることをしていってほしいと思います。

次年度の計画

現在の活動を維持し、啓蒙活動等、しっかり行っていきたいと思っています。

灯油

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比**12.4%増加**

評価

目標不達成となりました。
気候に左右されるところではありますが、LOW運転の呼びかけなど行っており、評価できます。

次年度の計画

現在の活動を継続する方針です。

水資源

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比**9.1%削減**

評価

目標達成となりました。こまめな声掛けが社員の意識につながり、1人1人が意識したことにより、達成できたのだと思います。引き続きよろしくお願いします。

次年度の計画

現在の活動を継続する方針です。

事務用紙

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比**13.5%増加**

評価

目標不達成となりました。裏紙作成がまにあわず、上質紙でのコピーが多くなってしまったことが原因のようです。裏紙のこまめな補充をお願いします。

次年度の計画

基本的には活動内容は継続しつつ、ミスコピー等を減らす啓蒙活動なども重点的に行う予定です。

評価と次年度の計画-②

温室効果ガス(換気不良による増加(排気量算出))

目標：前年比5%削減
結果：前年度比**27.3%増加**

評価

目標達成となりませんでした。しかし、啓蒙活動や現場への指導など、具体的に活動しており、評価できます。すぐに減ったり0にすることは難しいですが、日々の活動に期待します。

次年度の活動

現在の活動を継続します。

電力

目標：前年比1%削減
結果：前年度比**5.7%増加**

評価

増加となり、不達成となりました。しかし、前年度と比べると増加数は減っており、減少傾向が見られます。日頃の声掛けの等で節電意識をもっと高めていってください。

次年度の計画

次年度は会社方針として稼働率向上をテーマに生産活動を行っていきます。稼働率向上と電力使用量はある意味比例していきます。その中でできる一人ひとりの節電をしていきます。

地域貢献

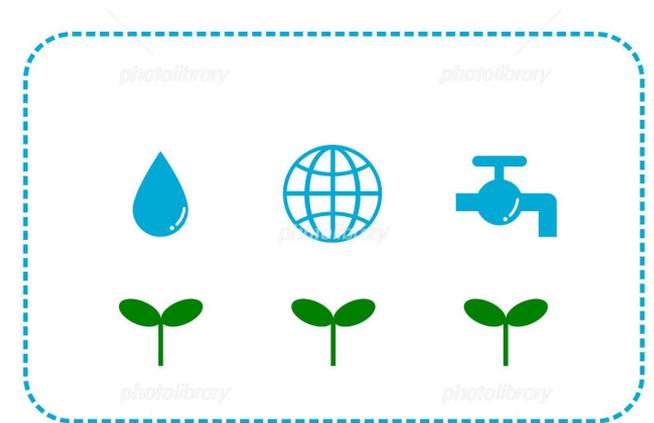
目標：地域環境活動への参加
環境保全活動団体への参加
年1回

評価

今年度ははコロナウイルスの関係で1回のゴミ拾いしか行うことができませんでした。

次年度の活動

世間の状況を鑑みつつ、現在の活動を継続します。



環境活動報告①

ゴミ拾い

全社員で地域のゴミ拾い



地域も仕事もキレイを心がけます☆



環境活動報告②

グリーンカーテン作り

グリーンカーテンにきゅうりを採用し日陰
で涼しく、食べても美味しく…☆



環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】

当社の環境関連法規への違反はありません。
尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。

[当社の環境関連法規]

①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法
⑥CO₂排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2020年4月10日に実施し、問題ありませんでした。

代表者による全体的見直し及び記録

今年度はほとんどの活動で未達成となりました。コロナ禍で生産活動も減少したにも関わらず結果が不良であったため、(生産活動の増減に左右される環境活動も多いため)来年度は引き締めが必要ではないかと思えます。我々のような中小企業では、大きなアクションもいいですが、日々のこまめな活動が成果につながってくるかと思えます。経営者を含め、従業員一丸となって、無駄な消費を減らし、効率的業務を推進してまいります。今後も、更なる省エネルギー化、リサイクル化を目指し、継続した環境活動の推進と、品質改善への取組みを強化し非効率なエネルギーを使わない、環境に負荷の少ない企業を目指していきましょう。

«環境負荷軽減のために»

☆ “ゴミ0を目指して”一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。

☆ 電力・水資源・灯油等、適量適切な使用を心がける。

☆ 加工品質改善の取組強化で無駄なエネルギーが出ないようにする。